

大牟田市立甘木中学校

1 本校のESDの特徴

本校では、持続可能な開発のための教育に関する価値観（人間の尊重、多様性の尊重、非排他性等）や能力を育むために、福祉や文化、人権などの課題に対し、総合的な学習の時間や生徒会活動の取り組みを中心にして、横断的、総合的な学習を行う。そのために、全学年で「地域の人との交流」を活動内容の大きなテーマとし、人と人、社会や自然とのつながりを理解し、関わりを深められるような学習を仕組んでいる。

また、体系的な思考力（問題や現象の理解、多面的・総合的なものの見方）やコミュニケーション能力を育むため、地域のひと、こと、ものと直接関わる体験活動を重視し、生徒自らが主体的に問題解決ができ、社会に参画する態度や能力につなげられるように学習活動（内容）を工夫している。

2 ユネスコスクールとしての活動・全体計画

	1年	2年	3年
	テーマ：地域に学ぶ		
総合的な学習の時間	<環境学習> ・自然宿泊体験学習を通して、環境について考えるとともに、人との関わりの中で自らの生き方を考える。 <地域交流学習> ・豊かな地域社会の創造をめざし、地域との交流を深める。 <環境・健康学習> ・事前学習を通して環境と食・健康と食について現状を知り、現代生活における食の大切さを考える。 ・工場見学を通して、食に関する興味・関心を高めさせ、普段の食のあり方について考える。	<キャリア教育> ～職場体験～ 1. 地域の様々な職種について調べ、グループごとに職場への体験活動を行う。 2. 働く上で大切な心構え等についてまとめ、発表する。 <文化・環境> ～日本の伝統文化に学ぶ～ （修学旅行関連） 1. 大牟田の環境と産業・歴史・文化との関わりについて再確認する。 2. 京都の環境と産業・歴史・文化との関わりについて調べる。 3. 大牟田と京都の違いからそれぞれの地域の伝統・文化のよさを発表する。	<キャリア教育> ～普通救命救急講習会～ 1. 救命に関する知識と技能を身につけ、生命尊重について考える。 ～職業人に学ぶ～ 1. 様々な職種からGTをまねき、働くことの意義と夢実現に向けた進路について学ぶ。 ～高校訪問・進路学習～ 1. 高校を訪問し、授業体験やインタビューを行う。 2. 「先輩に聞く」を進路の選択に生かし、面接を通して自己を見つめ、進路決定について考える。
	生徒会	<福祉・環境> ・評議員会を中心に、エコキャップ回収の取組を実施する。	
部活動	<福祉> ・吹奏楽部の演奏会を通して、吉野病院との交流を図る。		

3 特徴的な活動事例

体験を通して、「働く」とはどういうことか、どんなことをやっていけばよいのかを学ぶ学習（2年生）	
目標	○将来の設計に向けて、主体的・意欲的に進路や職業選択をしようとする態度を育てる。 ○地域で働く人々の姿に接したり、体験活動をすることで、働くことの楽しさやきびしさを感じとらせる。
実践の展開	①自分の将来について、職業について考える。 ②株式会社文田建設の方をゲストティーチャーとして迎え、「働くとは…？、社会人になるということは…？」というテーマで講話をしていただいた。 ③各事業所への職場体験を通して、社会人になるまでに身につけておかなければならないことや卒業後の進路のあり方などを学んだ。
事業所の感想・要望	職場体験を通して、 ○中学生という一番多感な年頃の子どもさんに職場体験活動という素晴らしい体験を通して、社会にふれあったり、大人の人との会話をしたりする中から、少しでも生徒さんの方のいろいろな方面での成長や将来の方向性のお役に立てるような体験をたくさんさせてあげたいですね。 ○職場体験であります、実際売り場で作業も行い、時にはお客様と接することもあります。 ○お店のお掃除をお願いしても、とっても気がついてよりよく的確にできていて、とても感心でした。 ○もう少しだけ、元気よく大きな声であいさつや返事ができればよかったですと思います。 ○1日目は緊張もあったせいか、声も小さめでしたが徐々に笑顔で接客しようというがんばりが伝わってきました。1つの作業をし終わると、「次は何をしたらいいですか」と聞いてくれて、何事にも一生懸命に取り組んでいました。 ○積極的に活動していたと思います。今回の職場体験が今後の進路選択に少しでも役に立てば幸いです。

4 本年度の成果と課題



GTによる講話



すし屋での体験の様子



ケーキ屋での体験の様子

○成果

- ・「社会」で働いている方から話を聞くことで、「働くとは…？、社会人になるためには…？」などを考えることが、自分の卒業後の進路選択につながるということを学ぶことができた。
- ・職場体験をすることで、普段あまり考えることがない「働くとは…？、社会人になるためには…？」などを考える機会ができ、社会人になるということは責任をもって仕事をするだけでなく、あいさつや返事などのコミュニケーション能力も大切だということが実感できた。

○課題

- ・今回の活動で、自分の卒業後進路や就職などを中学生の頃から考えることの大切さは、ある程度理解できたようだが、自分の生活に置き換えて、実践・行動するまでには至っ